

## 令和 7 年度対ナミビア無償資金協力（FAO 連携） ハーダップ州での引渡式（令和 8 年 6 月 1 日）

令和 8 年 6 月 11 日、麻妻大使は「適応のための農業の振興を通じた干ばつ被害を受けた農業コミュニティの強靱性向上計画」と題する干ばつ対策プロジェクトの引渡式典を主宰しました。本プロジェクトは、国連食糧農業機関（FAO）が農業・漁業・水・土地改革省（MAFWLR）と連携して 2025 年 12 月から 2027 年 11 月まで実施しています。日本政府の資金援助により調達された機材は、マリエンタール町にて、ハーダップ州に対して象徴的に引き渡されました。



（上記写真）マリエンタール町で行われた象徴的な引渡し式典。マクナブ・ハーダップ州知事（中央）を、麻妻大使（中央左）とシコポ農業・漁業・水・土地改革省次官代理（中央右）が挟み、ハーダップ州の農家たちと共に、引き渡された農機具の一部を披露している様子。



（左写真）ハーダップ州で行われた農業資材の引渡式典で挨拶を行う麻妻大使

（右写真）麻妻大使は、マクナブ州知事および MAFWLR の職員らと共に、支援対象となる可能性のあるギベオン地区の農家数軒を訪問しました。

